

アスベスト含有分析依頼書

管理番号： ご記入不要

必要事項 ■にご記入ください。本依頼書の情報を基に報告書を作成いたします。

受付日： ご記入不要

① お客様情報（報告書・請求書送付先及び担当者） * 請求先が報告書送付先と異なる場合は備考欄にご記載ください。

| | | | |
|--------|---------------------------|--------|--|
| 会社名 | 株式会社 E-SYSTEM | | |
| 所在地 | 〒813-0062 福岡市東区松島4丁目6番14号 | | |
| 電話番号 | 092-627-3222 | FAX番号 | 092-627-3223 |
| ご担当者氏名 | 〇〇〇〇 | 拠点/部署 | 分析センター |
| 携帯電話番号 | 000-0000-0000 | E-mail | bkankyo@esys1996.com |

② 報告書情報（報告書作成に必要な情報）

| | | | |
|-----------|------------------------|-------|---------------|
| 報告書宛名 | 株式会社 E-SYSTEM | | |
| 物件名称 | (株) E-SYSTEM分析センター改修工事 | | |
| 事前調査実施者氏名 | (株) E-SYSTEM 〇〇〇〇 | | |
| 試料採取者氏名 | (株) E-SYSTEM 〇〇〇〇 | 速報希望日 | 2025年4月16日(水) |

◎ 報告書はPDFファイルをメール送信いたします。ペーパーレス化にご協力お願い申し上げます。
紙の報告書が必要な場合は、PDFファイルを印刷してご利用ください。（報告書は電子印を使用しております）
報告書様式は、特に記載が無ければ弊社様式で作成いたします。

層別・定性・定量のいずれかを選択してください。

| No. | 採取年月日 | 分析項目※ | 建物名称 | 採取場所 | 採取部位 | 建材等の種類 | 建材の用途 | 施工年等 |
|-----|----------|-------|--------|-------|-------|--------------|-------|---------|
| -1 | 2025/4/1 | 層別 | 分析センター | 外部 東面 | 外壁 | 仕上塗材 | 仕上げ | 1990年竣工 |
| -2 | 2025/4/1 | 層別 | 分析センター | 外部 西面 | 外壁 | 仕上塗材 | 仕上げ | 1990年竣工 |
| -3 | 2025/4/1 | 層別 | 分析センター | 外部 南面 | 外壁 | 仕上塗材 | 仕上げ | 1990年竣工 |
| -4 | 2025/4/1 | 層別 | 分析センター | 外部 北面 | 外壁 | 仕上塗材 | 仕上げ | 1990年竣工 |
| -5 | 2025/4/2 | 定性 | 分析センター | 倉庫 | 庇 | 大波スレート | 不明 | 不明 |
| -6 | 2025/4/2 | 定量 | 分析センター | 屋上 | 煙突内部 | 断熱材 | 断熱 | 不明 |
| -7 | 2025/4/1 | 層別 | 分析センター | 1階事務所 | 巾木 | ソフト巾木 | - | 1990年竣工 |
| -8 | 2025/4/1 | 定性 | 分析センター | 1階事務所 | 壁 | ケイ酸カルシウム板第1種 | - | 1990年竣工 |
| -9 | 2025/4/1 | 定性 | 分析センター | 1階事務所 | 天井 | 化粧石膏ボード | - | 1990年竣工 |
| -10 | 2025/4/1 | 定性 | 分析センター | 1階事務所 | 配管エルボ | 保温材 | 保温 | 1990年竣工 |
| -11 | 2025/4/1 | 層別 | 分析センター | 2階休憩室 | 床 | Pタイル | - | 2002年改修 |
| -12 | 2025/4/1 | 定性 | 分析センター | 2階休憩室 | 天井 | 岩綿吸音板 | - | 2002年改修 |
| -13 | 2025/4/1 | 定性 | 分析センター | 2階休憩室 | 天井 | 石膏ボード（捨貼） | - | 2002年改修 |
| -14 | 2025/4/2 | 定性 | 分析センター | 駐車場 | 梁 | 耐火被覆材 | 耐火 | 不明 |
| -15 | 2025/4/2 | 層別 | 分析センター | 別館 外部 | 外壁 | 吹付タイル | - | - |

-16以降は「分析依頼書(16-500)」のシートをご使用ください。

- ※ ○ 定性(層別)：【JIS A 1481-1】 試料の層毎にアスベスト含有の有無と、含有していた場合の種類・推定含有率を分析します。（弊社が試料を確認後、層別分析の可否を決定します。不可の場合お知らせいたします。）
- 定性：【JIS A 1481-2】 試料全体のアスベスト含有の有無と、含有していた場合の種類を分析します。
- 定量：【JIS A 1481-3】 定性分析で含有有りの場合、アスベストの含有率(重量%)を分析します。含有無しの場合は実施しません。

③ 備考（その他必要な情報がありましたらご記入下さい。）

- ・ 紙の報告書を1部郵送してください。（製本：要） ・ 報告書様式は、厚生労働省様式でお願いします。
- ・ 見積書をメールください。

【分析試料のお持込み・送付先及びお問合せ先】 * 依頼書は、Excelデータのままメール送信をお願いいたします。

【株式会社 E-SYSTEM 分析センター】 住所：〒813-0062 福岡市東区松島4丁目6番14号
TEL：092-627-3222 FAX：092-627-3223 E-mail：bkankyo@esys1996.com アスベスト分析担当 宛て

○分析試料のお持込み先（詳細）

【株式会社 E-SYSTEM 分析センター】

〒813-0062 福岡市東区松島4丁目6番14号

流通センター通り「水処理センター前交差点」そば

TEL：092-627-3222

受付時間：9:00-12:00・13:00-17:00（土日祝除く）



○複数箇所から採取した試料について

複数箇所から採取した試料を1試料とする場合は、同一材料範囲から採取したものである必要があります。試料の色や材質が異なる、表面は同じだが下地が異なる、層構造が異なる等の試料の場合は、同一試料として分析できませんのでご了承ください。

※送付いただいた試料について、別試料の可能性が高いと弊社が判断した場合には、試料の取り扱いについて改めてご確認させていただきます。

○試料送付時の包装について

試料は、飛散やコンタミネーション防止の観点から、1試料ごとに密閉できるチャック付き袋等に2重に梱包してください。

また、他の試料と区別がつくように、番号や試料名の情報等（建物名称・採取場所・採取部位・建材等の種類）をご記載ください。

○報告書の様式について

報告書について、厚生労働省様式（厚生労働省 HP に掲載されている『石綿分析結果 報告書（証明書）』）での作成をご希望の場合は、備考欄にご記載ください。

特に記載が無ければ、弊社様式で作成いたします。